

◆理系

1. 数列 $\{a_n\}$ を $a_1 = 1, a_2 = 2, a_{n+2} = \sqrt{a_{n+1} \cdot a_n}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) によって定める。以下の問いに答えよ。

(1) すべての自然数 n について $a_{n+1} = \frac{2}{\sqrt{a_n}}$ が成り立つことを示せ。

(2) 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = \log a_n$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) によって定める。 b_n の値を n を用いて表せ。

(3) 極限值 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$ を求めよ。

2. m を 3 以上の自然数, $\theta = \frac{2\pi}{m}$, C_1 を半径 1 の円とする。円 C_1 に内接する (すべての頂点が C_1 上にある) 正 m 角形を P_1 とし、 P_1 に内接する (P_1 のすべての辺と接する) 円を C_2 とする。同様に、 n を自然数とすると、円 C_n に内接する正 m 角形を P_n とし、 P_n に内接する円を C_{n+1} とする。 C_n の半径を r_n , C_n の内側で P_n の外側の部分の面積を s_n とし、 $f(m) = \sum_{n=1}^{\infty} s_n$ とする。以下の問いに答えよ。

(4) r_n, s_n の値を θ, n を用いて表せ。

(5) $f(m)$ の値を θ を用いて表せ。

(6) 極限值 $\lim_{m \rightarrow \infty} f(m)$ を求めよ。ただし、必要があれば $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{x - \sin x}{x^3} = \frac{1}{6}$ を用いてよい。

3. a を実数, $0 < a < 1$ とし、 $f(x) = \log(1 + x^2) - ax^2$ とする。以下の問いに答えよ。

(1) 関数 $f(x)$ の極値を求めよ。

(2) $f(1) = 0$ とする。曲線 $y = f(x)$ と x 軸で囲まれた図形の面積を求めよ。

4. a を正の実数とし、双曲線 $\frac{x^2}{4} - \frac{y^2}{4} = 1$ と直線 $y = \sqrt{ax} + \sqrt{a}$ が異なる 2 点 P, Q で交

わっているとす。線分 PQ の中点を $R(s, t)$ とす。以下の問いに答えよ。

- (1) a のとりうる値の範囲を求めよ。
- (2) s, t の値を a を用いて表せ。
- (3) a が(1)で求めた範囲を動くときに s のとりうる値の範囲を求めよ。
- (4) t の値を s を用いて表せ。

5. a, b を実数, p を素数とし、 $1 < a < b$ とす。以下の問いに答えよ。

- (1) x, y, z を 0 でない実数とする。 $a^x = b^y = (ab)^z$ ならば $\frac{1}{x} + \frac{1}{y} = \frac{1}{z}$ であることを示せ。
- (2) m, n を $m > n$ をみたす自然数とし、 $\frac{1}{m} + \frac{1}{n} = \frac{1}{p}$ とす。 m, n の値を p を用いて表せ。
- (3) m, n を自然数とし、 $a^m = b^n = (ab)^p$ とす。 b の値を a, p を用いて表せ。

◆文系

1. a を正の実数とする。 $x \geq 0$ のとき $f(x) = x^2$, $x < 0$ のとき $f(x) = -x^2$ とし、曲線 $y = f(x)$ を C , 直線 $y = 2ax - 1$ を ℓ とす。以下の問いに答えよ。

- (1) C と ℓ の共有点の個数を求めよ。
- (2) C と ℓ がちょうど 2 個の共有点をもつとする。 C と ℓ で囲まれた図形の面積を求めよ。

2. a を正の実数とし、円 $x^2 + y^2 = 1$ と直線 $y = \sqrt{ax} - 2\sqrt{a}$ が異なる 2 点 P, Q で交わっているとす。線分 PQ の中点を $R(s, t)$ とす。以下の問いに答えよ。

- (5) a のとりうる値の範囲を求めよ。
- (6) s, t の値を a を用いて表せ。
- (7) a が(1)で求めた範囲を動くときに s のとりうる値の範囲を求めよ。
- (8) t の値を s を用いて表せ。

3. 理系 5 と同じ